

シスメックス  
あんしんレポート

2015

CSR報告書  
ダイジェスト版



# 目次

1 目次/編集方針

2 シスメックスグループ企業理念

3 社長メッセージ

5 シスメックスについて

7 **特集1** 免疫測定装置・試薬の  
ラインアップを拡充し感染症や  
がんなどの早期発見・治療に貢献

9 **特集2** 高品質な製品を安定的に  
お届けするために機器生産の  
中核拠点「アイスクエア」を新たに設立

11 **特集3** がん撲滅を目指して  
従業員ボランティアが  
募金キャンペーンを展開

13 グローバルCSR活動トピックス

13 Japan

17 China

15 Americas

18 Asia Pacific

16 EMEA※

※欧州・中東・アフリカ地域。

19 シスメックスのCSR

21 会社情報 / Web掲載情報

P7



P9



P11



## 編集方針

シスメックスの社会的責任(CSR)に関する考え方とその活動について、ステークホルダーの皆様へお伝えし、皆様との対話を深めることを目的として、毎年、CSR報告書「シスメックスあんしんレポート」(詳細版/ダイジェスト版)を発行するとともに、CSRサイトにおいて情報を開示しています。

### 各メディアの情報内容

- シスメックスあんしんレポート2015(詳細版)、CSRサイト:  
当社のCSRの取り組みを網羅的に開示
- シスメックスあんしんレポート2015(ダイジェスト版):  
ステークホルダーの皆様によりお伝えしたい内容を抜粋して掲載

### 本報告書に関するお問い合わせ先

シスメックス株式会社 CSR・環境推進部  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1  
Tel 078-265-0500(代表) Fax 078-265-0524

### 対象組織

原則としてシスメックスグループ(シスメックス株式会社および国内・海外グループ会社)を対象としています。本報告書中の「シスメックス」はシスメックスグループを、「シスメックス(株)」は、シスメックス株式会社単体を指します。

### 対象期間

2014年度(2014年4月1日から2015年3月31日)を中心に、一部それ以外の期間の活動についても記載しています。

### 発行時期

2015年7月(前回の発行は2014年7月)

### 参考にしたガイドライン

- GRI(Global Reporting Initiative)  
「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン第3.1版」
- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」

## シスメックスグループ企業理念

---

# Sysmex Way

### Mission

ヘルスケアの進化をデザインする。

### Value

私たちは、独創性あふれる新しい価値の創造と、人々への安心を追求し続けます。

### Mind

私たちは、情熱としなやかさをもって、自らの強みと最高のチームワークを発揮します。

## 行動基準

---

### お客様に対して

常にお客様の視点で行動し、確かな品質ときめ細やかなサポートにより、お客様に安心を届けます。常にお客様が真に求めるものが何かを追求し、お客様の期待を超える新しい価値を提案します。

### 従業員に対して

多様性を受け入れ、一人ひとりの人格や個性を大切にするとともに、安心して能力が発揮できる職場環境を整えます。自主性とチャレンジ精神を尊重し、自己実現と成長の機会、成果に応じた公正な処遇を提供します。

### 取引先に対して

公平・公正を基本とした幅広い取引により、取引先の皆様に安心を届けます。相互の信頼関係と研鑽により、取引先の皆様と共に発展する企業をめざします。

### 株主様に対して

経営の健全性と透明性を高め、積極的な情報開示とコミュニケーションで、株主の皆様へ安心を届けます。堅実かつ革新的な経営を推進し、持続的な成長と株主価値の向上に努めます。

### 社会に対して

法令遵守はもとより、常に高い倫理観にもとづいた事業活動を推進し、社会の全ての皆様に安心を届けます。環境問題をはじめ地球や社会が抱える様々な問題の解決に、社会と共に取り組みます。

# 健康でありたいと願うすべての人々のために、 先進の技術に支えられた製品とサービス、 そして「安心」をお届けしていきます。

### 検査を通じて「ヘルスケアの進化」に貢献

シスメックスは、グループ企業理念「Sysmex Way」において「ヘルスケアの進化をデザインする。」をミッションに掲げ、医療の発展と人々の健やかな暮らしに貢献しています。1968年の創業以来、検体検査の分野で先進の技術をベースに、さまざまな製品やサービスを生み出し、現在では世界190カ国以上でご使用いただいています。

医療を取り巻く環境は、近年大きく変わりつつあります。先進国においては高齢化の進展に伴う新たな課題や患者さん一人ひとりにあった医療(個別化医療)などの新たなニーズが生まれています。また、中国をはじめ、東南アジアや中南米などの新興国では、経済発展にともない医療インフラの整備とともに医療の高度化が求められています。

このような環境変化の中、疾病予防や病気の早期発見、治療方針の決定に重要な役割を果たす検査の重要性もますます高まっています。シスメックスは、このような環境変化をいち早く捉え、多様化、高度化する検査ニーズにお応えすることで「健康でありたい」というすべての人々の願いに貢献していきたいと考えています。

2014年度には、感染症やがん、心疾患、自己免疫疾患などの診断や治療経過観察に役立つ全自動免疫測定装置HISCLシリーズの新製品として「HISCL-800」を発売しました。この製品は、シリーズの特長である「微量検体」「高感度」「迅速測定」を継承しながらも装置の横幅を約60%に縮小したコンパクトモデルです。また、多項目自動血球分析装置のコンパクトモデルとして、「XN-Lシリーズ」も発売しました。これらの製品は、先進国の中小規模施設や需要の増大が見込まれる新興国を中心に、さまざまな地域・場面で質の高い検査をお届けできるものと期待しています。

### ステークホルダーの皆様へ「安心」を提供

シスメックスは、企業理念にもとづき、ステークホルダーの皆様へ「安心」をお届けするという考え方を大切にしています。

2014年度は、グローバルな検査ニーズの高まりに応え、より品質の高い製品を安定してお届けできる体制を構築するために、機器生産体制を再編し、兵庫県加古川市に新工場「アイスクエア」を設立するとともに、国内グループ会社の2工場も拡張しました。今後、これらと加古川工場をあわせた4工場で、従来の3倍まで供給力を増強していきます。また、アイスクエア内に物流センターを設けて生産機能と物流機能を直結させました。あわせて製品梱包材の見直しや積載率の向上などの改革活動を推進し、ロジスティクスの効率化とともに、CO<sub>2</sub>排出量の削減にも取り組んでいます。海外においてはシンガポールとドイツの試薬生産工場の生産能力を強化しました。これらの工場では、高品質・高効率なものづくりはもちろん、従業員にとって働きやすい環境の整備に努めています。

シスメックスは、本業を通じた取り組み以外にもさまざまな社会貢献活動を展開しています。例えば、ヘルスケアに関わる企業として、スポーツを通じた健康社会づくりに貢献したいという想いで、第1回大会から「神戸マラソン」を支援しています。2014年11月に開催された第4回大会にも特別協賛するとともに、ランナーの皆さんへの給水ボランティアなどにより大会運営を支援させていただきました。

海外においても各地域の特性に応じたさまざまな社会貢献活動を展開しています。世界で最も死亡率の高い疾患である「がん」の撲滅に貢献するために、2014年度よりEMEA※において「Sysmex Against Cancer」と題したキャンペーンを展開しています。各地域の従業員ボラン

ティアがさまざまな募金イベントを企画・運営し、世界がん研究基金への寄付を行っています。

※欧州・中東・アフリカ地域。

### さらなる進化を目指した中期経営計画の実行

このたび、シスメックスは2017年度を最終年度とする新たなグループ中期経営計画を策定しました。

お客様のニーズを先取りした付加価値の高い製品の開発、グローバルな事業戦略の展開を推進するとともに、内部統制システムの見直しなどを通じて経営の健全性・透明性の向上を図り、持続的な企業価値の向上を目指します。また、多様なステークホルダーの皆様との双方向コミュニケーションも強化してまいります。

さらに、中期経営計画の策定にあわせてCSRに関する中期計画の見直しを行いました。これは、2011年から参加している国連グローバル・コンパクトの10原則やISO26000、ならびに事業のさらなるグローバル化やステークホルダーの皆様からの要請、期待の多様化、高度化を踏まえ、今後の取り組み課題を再設定したものです。

シスメックスは、これからも持続的な成長とともに、さまざまなステークホルダーの皆様からの信頼を得られるように努めてまいります。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年7月

代表取締役会長兼社長

冨次恒

## シスメックスについて

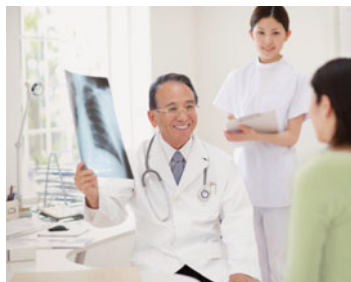
# 「検体検査<sup>※</sup>」に用いられる機器・試薬・ソフトウェアを提供し、世界中の人々の生命と健康を支えています。

※ 検体検査とは臨床検査の一つで、心電図・超音波など患者さんの身体を直接調べる生体検査に対して、検体検査では、血液や尿のように、患者さんの体から取り出した試料(検体)について、そこに含まれる成分や細胞の形や数などを調べる検査です。

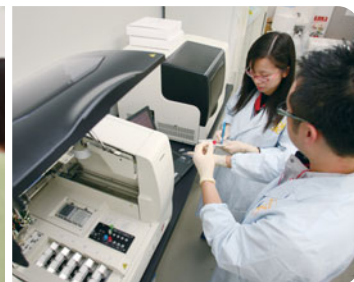
患者さんや  
医療従事者の  
課題を解決



患者さんの負担を軽減



医師の迅速な診断をサポート



検査技師の負担軽減、効率向上

シスメックスの  
製品が  
身近なところで  
活躍



研究開発から  
サービス&  
サポートまでの  
一貫体制



研究開発

生産

販売

サービス&サポート

① 病院

ヘマトロジー(血球計数)分野

血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを測定・分析することにより、貧血や感染症などを調べることができます。

多項目自動血球分析装置  
XNシリーズ「XN-2000」



尿分野

尿中の糖・たんぱく質・血液の有無や状態を調べることで、さまざまな病気を診断する手がかりを得ることができます。

全自動尿中有形成成分分析装置  
「UF-1000i」



血液凝固分野

血液が固まらない疾患(血友病など)や血栓が引き起こす疾患(脳梗塞など)の診断支援や治療のモニタリングができます。

全自動血液凝固測定装置  
「CS-5100」



ライフサイエンス分野

遺伝子やたんぱく質を分析する最新のテクノロジーによって、がんを中心とした疾患に関する分子診断を行うことができます。

当社が開発したOSNA(One-Step Nucleic Acid Amplification:直接遺伝子増幅)法は、リンパ節中の標的遺伝子を高精度、迅速、簡便に検出することができる技術で、現在は乳がん、大腸がん、胃がんに対して保険適用されています。また、抗がん剤の効果を調べる技術など、個別化医療の実現に向けた研究開発に注力しています。

免疫血清分野

血液が沈殿した後の上澄み部分である血清を試料として、肝炎ウイルスの有無や甲状腺ホルモンの測定、がんの罹患などを調べることができます。

全自動免疫測定装置  
「HISCL-5000」



遺伝子増幅検出装置  
「RD-100i」



② 動物病院

動物用の当社製品は、犬や猫などをはじめ、水族館のイルカや動物園の動物たちの健康管理に役立っています。

動物用多項目自動血球計数装置  
「pocH-100/VDiff」



③ スポーツ施設

健康モニタリング装置は、採血せずにヘモグロビン推定値を測定でき、アスリートのコンディション管理に役立っています。

健康モニタリング装置  
「ASTRIM FIT」



# 免疫測定装置・試薬のラインアップを拡充し 感染症やがんなどの早期発見・治療に貢献

## ① 世界中の多様なニーズに対応するコンパクトで高性能な免疫測定装置を発売

血液中のたんぱく質などを測定する免疫血清検査は、感染症やがん、心疾患、自己免疫疾患などの診断から治療経過観察まで幅広く利用され、病気の早期発見や治療において重要な役割を果たします。シスメックスは、免疫血清検査に関する多様な検査ニーズに応えるために、全自動免疫測定装置 HISCLシリーズのラインアップの拡充に取り組んできました。

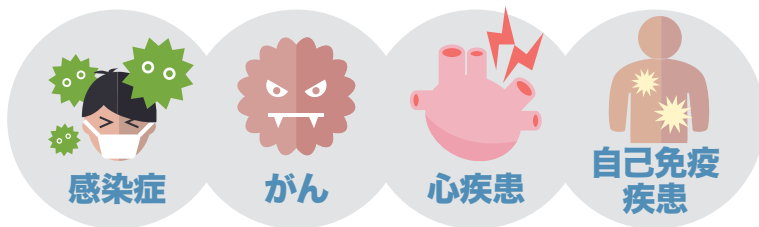
2014年9月には、同シリーズの特長である「微量検体」「高感度」「17分の迅速測定」を継承しながら、既存機種 (HISCL-5000)と比べて装置の横幅を約60%にまで縮小した「HISCL-800」を発売しました。高機能、高性能と

省スペース性を兼ね備えた当装置は、今後需要が増大すると見込まれる中国・アジアなどの新興国に対しても付加価値の高い検査の実施に貢献します。インターフェースに関しても、21インチの大型カラータッチパネルディスプレイを採用し、大きめのアイコンを使用することで高い視認性・操作性を確保し、確実に効率的な検査を実現します。

また、お客様の装置の状態を把握して故障を未然に防止できるSNCS (Sysmex Network Communication Systems)※にも対応しているため、快適かつ安心して検査を実施できる環境の構築に貢献します。

※ 別途契約が必要です。

免疫血清検査が診断・治療経過観察に貢献する病気



全自動免疫測定装置 HISCLシリーズの主な特長



- 検査効率の向上
- 信頼性の高い検査結果
- 患者さんの負担軽減



装置横幅  
(既存機種「HISCL-5000」と比較) 約 **60%**  
省スペース化



ウイルス性肝炎とは？

日本最大の感染症

約 **300** 万人が感染

「肝硬変」「肝細胞がん」に至る可能性

新試薬「HISCL M2BPGi」の特長

**患者さんの負担軽減、  
検査の効率化**

**肝臓の線維化を採血のみで迅速に測定**



肝臓の線維化の進行  
≡ 肝硬変・肝細胞がんに至る可能性

## ② 肝炎ウイルスに起因する病気の診断に役立つ新試薬で患者さんの負担軽減に貢献

2015年1月には、HISCLシリーズ用の新試薬として、「肝臓の線維化(肝線維化)」の進行を短時間で測定できる「HISCL M2BPGi試薬」が日本で保険適用を受けました。

国内最大の感染症であるウイルス性肝炎は、放置すると慢性肝炎や肝硬変に至り、肝細胞がんに進行する可能性もあります。治療においては、肝炎ウイルスによる肝線維化の程度を判定することが重要であり、現在、その検査は肝臓組織を採取して行う生体組織診断が主流です。しかし、そのためには入院の必要があり、患者さんの身体的・経済的負担が大きいことが課題でした。

「HISCL M2BPGi試薬」と免疫測定装置HISCLシリーズ(HISCL-5000/2000i/800)を用いることで、肝線維化の進行の程度を採血のみで迅速に測定できるようになり、患者さんの負担軽減、検査の効率化が期待されます。

## ③ アトピー性皮膚炎の診断に役立つ検査を自動化し、時間を大幅に短縮

2014年4月には、アトピー性皮膚炎診断に役立つ「HISCL TARC試薬」も発売しました。

アトピー性皮膚炎の診断においては、血液中の「TARC※」と呼ばれる物質の産生量が測定され、重症度評価や治療効果判定の客観的指標として役立てられています。しかし、従来この検査は手作業で行われており、3時間以上かかっていた。HISCLシリーズの機器と「HISCL TARC試薬」によってこの検査を自動化することで、約17分という短時間での測定が可能となりました。

シスメックスは、今後も免疫測定装置・試薬のラインアップを拡充し、検査の質の向上と患者さんの負担軽減に寄与していきます。

※ Thymus and Activation-Regulated Chemokineの略。血液中のアレルギー炎症を引き起こす細胞を皮膚へ遊走させる因子となる物質。

TARC産生量  
測定検査の所要時間

**大幅に  
検査時間を短縮**

約 **1/11** に

(約3時間15分から約17分に)

お客様の声



**HISCL-800を実際に使った印象は「使いやすく、手がかからない」**

私たちの検査室にちょうどいいサイズであったこと、そしてシスメックスの営業・サービス・学術担当者の対応が迅速・丁寧で信頼できたことがHISCL-800導入の決め手になりました。装置自体がコンパクトだけでなく、試薬もすべて装置内に収まるので、清潔で整然とした検査環境を実現できました。実際に使ってみると、タッチパネル式で画面操作もしやすく、また、メンテナンス作業もほとんど必要ないため、「使いやすく、手がかからない」装置だと感じています。

医療法人登誠会 諏訪マタニティークリニック 検査室 主任 酒井 百世様

# 高品質な製品を安定的にお届けするために 機器生産の中核拠点「アイスクエア」を新たに設立

## ① 検査ニーズの高まりに応えるために、グループ全体の生産体制を再編

シスメックスは、メイド・イン・ジャパンの高い技術力を活かして検体検査機器を生産し、世界190カ国以上のお客様にお届けしてきました。

近年では、先進国だけでなく中国などの新興国においても医療や検査に対するニーズが拡大し、当社の機器に対する需要が急速に高まっています。このような状況を受け、シスメックスは、2014年6月、兵庫県加古川市に新工場「アイスクエア」(敷地面積約3万㎡)を設立しました。また、アイスクエアの設立を機にグループの機器生産体制

を整備しました。コンパクトモデルを生産する加古川工場、高機能モデルのユニット組立を専門とするシスメックスメディカ(兵庫県姫路市)、検体検査機器の周辺機器製造を専門とするシスメックスRA(長野県塩尻市)という役割に再編し、シスメックスメディカとシスメックスRAについては工場を拡張しました。

今後、グループの機器生産能力を従来の約3倍にまで増強させ、グローバルな検査ニーズの高まりに応じていきます。

## ② 品質の高い製品を効率的に 生産・供給できる体制を構築

アイスクエアの生産エリアでは、「人と技術が融合する高品質な生産」をコンセプトに、ICT※を活用した「デジタルものづくり」を推進しています。作業員・検査者への指示、作業実績・検査実績の収集、製造記録・検査記録の作成などを担う生産支援システム「Smart Pro」や、このSmart Proと連携し、作業員のためにディスプレイ上に3次元のアニメーションで作業手順を表示する「3Dムーヴマニュアル」などを活用し、高品質・高効率な生産を実現しています。

また、アイスクエアは機器の物流を管理する中核としての機能も果たしています。従来は工場生産した機器を外部にある物流倉庫に保管していましたが、アイスクエア内に物流センターを設け、生産機能と物流機能を直結することで、製品の完成と同時に在庫が管理できる体制を構築しました。これによって大幅に業務が効率化し、従来よりもさらに迅速に機器を市場に供給できるようになりました。

※ Information and Communications Technologyの略。情報通信技術のこと。

### アイスクエアの特長 生産

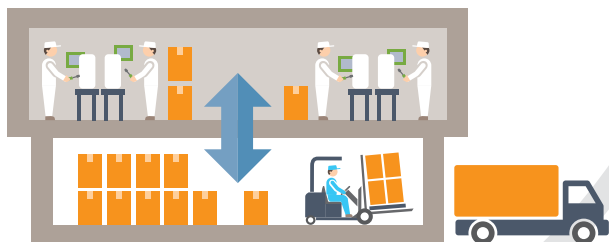


3Dムーヴマニュアル画面

高品質  
へのこだわり  
ICT<sup>※</sup>  
を活用したものづくり

### アイスクエアの特長 物流

## 業務の高効率化を実現



生産機能と  
物流機能が直結

## 機器生産拠点の概要

	シスメックス アイスクエア	シスメックス 加古川工場	シスメックス メディカ	シスメックス RA
所在地	兵庫県加古川市	兵庫県加古川市	兵庫県姫路市	長野県塩尻市
敷地面積	約30,000㎡	約12,000㎡	約7,300㎡	約6,100㎡
延べ床面積	約20,000㎡	約9,800㎡	約4,400㎡	約6,000㎡
主な生産品目	高機能モデル	コンパクトモデル	高機能ユニット	周辺機器

今後、グループ全体の  
機器生産能力を

約 **3** 倍に

## グローバルな検査ニーズの拡大に対応

アイスクエア



### ③ 自然環境や 地域コミュニティに配慮

アイスクエアの設計にあたっては、環境負荷の削減にも配慮しました。エネルギー消費とCO<sub>2</sub>排出を削減するためにLED照明や太陽光発電モジュールを導入するとともに、敷地内に木と水と光を豊富に取り入れ、緑に包まれた工場を目指しました。また、アイスクエアのシンボルの一つであるエントランス前の丘には、建設残土を利用することで場外排出を削減し、環境負荷低減にも貢献しています。

また、同工場がある工業団地は住宅地に隣接しており、近隣には多くの学校施設があります。そこでシスメックスは、児童・生徒の皆さんの通学路歩道用地として敷地の一部を加古川市に寄贈したところ、地域の交通安全に貢献したとして加古川市から感謝状を贈呈いただきました。

シスメックスでは、今後も自然環境に配慮しながら、生産・物流体制の強化に努め、世界中に高品質な製品を安定的に供給していきます。

#### 従業員の声



#### 従業員にとって働きやすく、見学者などにも快適に感じていただける工場

アイスクエアは、「自然美」と「機能美」にこだわりました。働く人だけでなく工場見学に訪れる方々や周辺住民の方々にも快適に感じていただける「人に優しい」工場を目指し、木と水と光を豊富に取り入れていきます。また、生産エリアは、柱のない空間が特徴で、需要に応じて柔軟にレイアウトを変更できるようになっています。

シスメックス株式会社 機器生産本部 生産管理部 金鹿 航

アイスクエアでの  
自然エネルギー活用

### 環境負荷を削減

太陽光  
発電で **110** kWh  
を発電

(アイスクエアの全電力使用の10%)

2014年度、シスメックスの工場および主要事業所からの温室効果ガス排出量は、アイスクエアの設立などによって絶対値では増加しましたが、売上高原単位では前年度比で約9%減少しました。

# がん撲滅を目指して 従業員ボランティアが募金キャンペーンを展開

## ① がん撲滅を目指したキャンペーン「Sysmex Against Cancer」

がんは世界で最も多くの死亡者を出している疾患です。今後もその数は増え続けると予測されており、その対策として治療法の改善だけではなく、「予防」と「早期発見」がますます重要になると言われています。シスメックスは、がんの早期発見に役立つ製品を製造・販売するとともに、アメリカ癌学会をはじめとする、がんの予防や研究を支援する団体への寄付※1など、がん撲滅を目指した社会貢献

活動にも積極的に取り組んできました。

2014年度には、新たにEMEA※2のグループ会社の従業員ボランティアが中心となって、がん撲滅のためのキャンペーン「Sysmex Against Cancer」を開始しました。

※1 詳細については、p15「がんの予防や研究を支援する団体に継続して寄付を実施」をご覧ください。

※2 欧州・中東・アフリカ地域。

## ② EMEA※1でさまざまな募金活動を展開

「Sysmex Against Cancer」は、従業員が企画したさまざまなイベントを専用のWebサイトに掲載し、寄付を募るというものです。これらの募金はがん予防に関する啓発や研究支援に取り組む世界がん研究基金※2に寄付されます。

この取り組みは、北はロシアから南は南アフリカ、西はイギリスから東は中東まで、EMEA※1全体で行われています。開催したイベントは、食物や宝石、帽子などの販売や、オークション、専門家による講演など多岐にわたり、2015年4月までに実施されたイベント総数は162件に達しました。

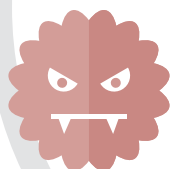
※1 欧州・中東・アフリカ地域。

※2 イギリス・ロンドンに本拠地を置く非営利団体。がんが予防できることを啓発し、がんと食事、運動、肥満との関係を科学的に研究する資金を提供することを目的としています。

世界のがんの状況

世界で最も死亡者が多い疾病

がん  
死亡者数 **1,300** 万人



820  
万人



2012年  
(推計)



2030年  
(予測)

2012年のがん発症数は世界全体で約1,400万件、死亡者数は約820万人と推計されており、2030年にはそれぞれ約2,200万件、約1,300万人にまで増加すると予測されています。

出典：国際がん研究機関「世界がんレポート2014」

従業員の声



### 15カ国の従業員たちが力を合わせ、大きなプロジェクトを達成

私たちの多くは人生においてがんによるなんらかの影響を受けます。私たちシスメックスの従業員にとっても、2人の大切な同僚を同じ日にがんで失うという悲しい出来事がありました。そこでヘルスケアと関わりのある私たちに何かできないかと考え、「Sysmex Against Cancer」というキャンペーンを開始しました。そして2015年4月12日には、15カ国の従業員たちが力を合わせ、一つの大きなプロジェクトを成し遂げることができました。

シスメックス ネザーランド(オランダ) IVD division **Jos van de Ven**

### ③ ロッテルダムマラソンを通じた募金活動を実施

2015年4月12日には、「Sysmex Against Cancer」最大のプロジェクトとしてロッテルダムマラソン2015を通じた募金活動を実施しました。同大会は毎年2万名以上が走るオランダ最大級の大会であり、シスメックスグループの従業員は、ヨーロッパから92名、中東から1名、アフリカから3名、計96名がランナーとして参加しました。この大会に参加を申し込むと同時に世界がん研究基金への募金活動に参画したことになります。

このような活動の結果、2015年4月末までに「Sysmex Against Cancer」キャンペーン全体で総額24万1,733ユーロ(約3,150万円)\*を世界がん研究基金に寄付することができました。今後もこのキャンペーンを継続し、がんの撲滅に貢献していきます。

シスメックスは、今後もさまざまな課題の解決に向けて従業員や地域住民とともに積極的に社会貢献活動を展開していきます。

\* 2015年3月末レート  
1ユーロ=130.32円換算。

「Sysmex Against Cancer」で集めた寄付金

## 世界がん研究基金へ寄付

# 24万1,733ユーロ

(約3,150万円)

寄付金贈呈式



ロッテルダムマラソンに参加したシスメックスグループ従業員

「Sysmex Against Cancer」キャンペーンの概要

## ロッテルダムマラソンへの参加など

# 162

件の募金活動を実施



さまざまな募金活動を展開



# Japan

## ヘマトロジー分野 XNファミリーの コンパクトモデルを発売

シスメックスは2014年12月、血球計数分野のフラッグシップモデルである「XNシリーズ」のコンパクトモデル、多項目自動血球分析装置「XN-Lシリーズ」(XN-550、XN-450、XN-350)を新たに発売しました。データ処理部を含むシステム一式での横幅を従来のコンパクトモデルに対して約70%に抑えたコンパクトさ<sup>※</sup>に加え、高機能と高い操作性を兼ね備えた同シリーズは、中小規模施設や大規模施設の緊急検査室などでの活躍が期待されます。

※ XN-350とXS-800i (本体+データ処理部)を比較した場合。

省スペース  
装置横幅は既存機種<sup>※</sup>の

約**70%**



XN-550

XN-450

XN-350

## コンパニオン診断薬の開発拠点を新設

がん治療の分野では、患者さん一人ひとりに最適な医療を提供する個別化医療の実現・普及が望まれており、医薬品の効果や副作用を投薬前に予測する「コンパニオン診断薬」への期待が高まっています。シスメックスは、コンパニオン診断薬の研究開発を加速するために、2014年12月、新たな開発および受託アッセイサービス拠点を神戸・ポートアイランド内に開設しました。

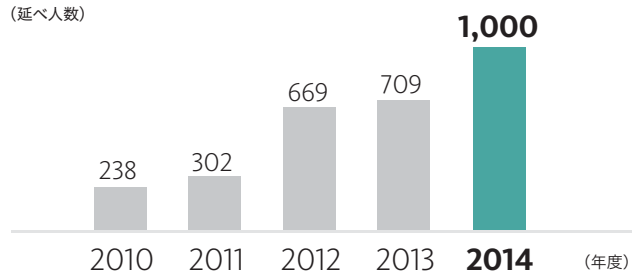


コンパニオン診断薬の  
開発および受託アッセイ  
サービス拠点

## ものづくりトレーニングセンターでの技術教育

シスメックスは、加古川工場に「ものづくりトレーニングセンター」を設置し、新入社員のほかパートタイマー・派遣社員なども対象とする技術教育を行っています。2014年度には加古川工場の改修工事にあわせて同センターを拡張し、同時に教育項目を充実させました。また、同センターの教育ノウハウを各工場と共有し、現場での人材育成力の底上げを図りました。

「ものづくりトレーニングセンター」での教育受講者数  
(延べ人数)



## 第4回神戸マラソンに協賛

シスメックス(株)は、阪神・淡路大震災からの復興に手を差し伸べていただいた皆様への感謝の気持ちを込めて毎年神戸で開催されている「神戸マラソン」に、第1回大会から特別協賛しています。2014年11月に開催された第4回大会にも特別協賛するとともに、ランナーゼッケンなどの提供やボランティアによる運営支援を実施しました。また、同時開催の「神戸マラソン EXPO」にも出展しました。



給水ボランティア(グループ従業員およびその家族136名が参加)

## 従業員のボランティア活動を促進する「社会貢献ポイント制度」を開始

シスメックスは、2014年4月に「社会貢献ポイント制度」を開始しました。この制度では、従業員が個人で社会貢献活動を行ったり、会社主催の社会貢献イベントに参加するとポイントが付与されます。そして年度末に貯まったポイントに応じて、会社から寄付を実施します。2014年度はユニセフを通じて、合計約97万円分のはしかワクチンやマラリア予防蚊帳、救急医薬品キットを途上国に寄付しました。

### 2014年度の社会貢献ポイント実績・寄付実績

国内グループ従業員の約**28%**、**837名**が参画

合計**9,722**ポイント=**972,200**円分を寄付

- はしかワクチン 10,600回分
- 救急医薬品キット 78キット
- マラリア予防蚊帳 770帳

1人当たり  
平均研修時間(2014年度)

約**28**時間

1人当たり平均研修費用(2014年度)

約**16**万円

## 4つのコンセプトに基づく人材育成

シスメックス(株)は人材育成の4つのコンセプトに基づき、選抜型研修、階層型研修、自律選択型研修を研修体系の軸とした計画的・段階的な人材育成に取り組んでいます。2014年度の1人当たり平均研修時間は28.2時間、平均研修費用は157,789円※となっています。また、2015年4月には、多様な文化や価値観を持つ人々が集い、日常業務や立場を離れて議論を深め、ネットワークを広げる場として、兵庫県芦屋市に「グローバルコミュニケーションセンター」を開設しました。

※ 人事部門が提供する研修対象とし、自己啓発および実地研修など業務の一部に該当するものは除く。

### 人材育成の4つのコンセプト

- 1 研修と評価と仕事(成果発揮)を接続
- 2 シスメックスグループのグローバル化の促進
- 3 継続的な人材開発投資
- 4 人を育て、人が育つ会社



新入社員研修



グローバルコミュニケーションセンター(シアタールーム)

# Americas

## お客様満足度向上に向けて 充実したサポートを提供

米州の統括現地法人シスメックス アメリカでは、長年にわたりお客様のサポート充実に努めてきました。このような取り組みが実を結び、血球分析装置メーカーを対象としたお客様満足度調査「IMV ServiceTrack」(IMV社主催)では15年連続で満足度No.1を獲得しています。また、お客様の声の活用に関して優れた実績を持つ企業を表彰する「ACE-Award」(Confirmit社主催)を4年連続で受賞しました。また、独自のアンケート調査においても、総合評価で10点満点中9.1点という好結果が得られています。

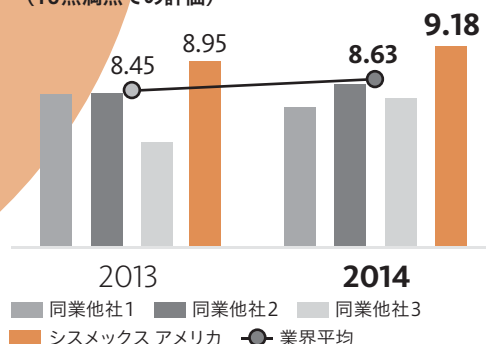


機器の使用方法などをお客様に配信する動画の撮影風景

## 15年連続で 外部お客様満足度調査

# No.1

「IMV ServiceTrack」の結果  
(10点満点での評価)



## がんの予防や研究を支援する団体に 継続して寄付を実施

シスメックス アメリカでは、健康な社会づくりへの貢献を目指して、がんの予防や研究を支援している団体に継続して寄付を実施しています。2014年度は、アメリカ癌学会、アメリカ心臓協会、白血病リンパ腫協会に合計で約7万9,000ドル(約950万円※)を寄付しました。また、これらの団体が開催するイベントに、従業員がボランティアとして積極的に参加しました。

※ 募金活動で集めた寄付金を含む。2015年3月末レート1ドル=120.17円換算。



募金イベントに参加した従業員とその家族

## 「Companies That Care Honor Roll」を 7年連続で受賞

シスメックス アメリカは、社会貢献活動や働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいることが評価され、「Companies That Care Honor Roll 2015」(米国NPO法人「Companies That Care」主催)を受賞しました。同賞の受賞は、今回で7年連続となります。







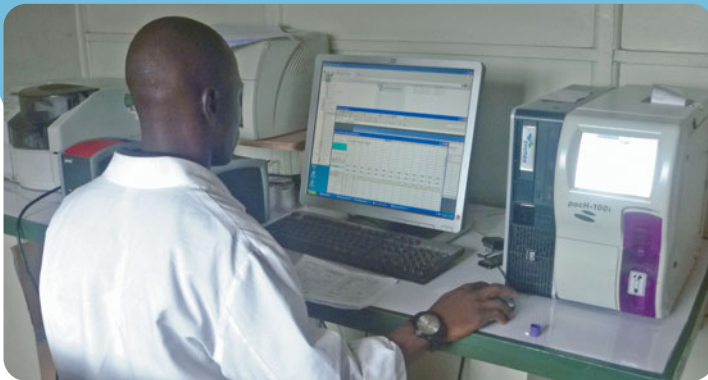
グローバルCSR活動トピックス

# EMEA<sup>※</sup>

※ 欧州・中東・アフリカ地域。

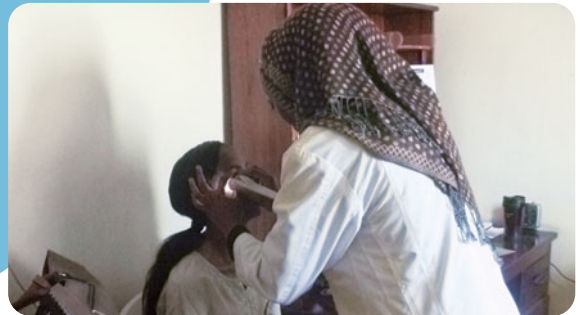
## ケニアで医療体制構築に 取り組むNPO法人を支援

ケニアでHIV/AIDSの医療体制構築に取り組んでいるNPO法人「イルファー」に対して、シスメックスは2010年度に血液分析装置を寄贈して以来、継続的な支援を行っています。同団体はHIV/AIDSに関する教育活動や無料診療を現地で定期的実施しており、2014年9月にケニア・プムワニ村で実施した無料診療には2,300名以上の地域住民が訪れました。シスメックスは2014年度、1,100名分の検査費用に相当する金額を同団体に寄付しました。



シスメックスが寄贈した血液分析装置

## HIV 感染の 拡大防止に 貢献



診療風景

### 販売代理店や従業員に対する教育を実施

精度の高い検査を実現するためには、適切な技術や学術知識を身につける必要があります。EMEA<sup>※</sup>の統括現地法人シスメックス ヨーロッパでは、主に販売代理店や従業員に対する教育を実施する組織「シスメックスアカデミー」を設置しています。また、EMEA<sup>※</sup>の各地に「トレーニングセンター」を設置し、シスメックスアカデミーがこれらを統括することで、同様の教育を行える体制を整えています。

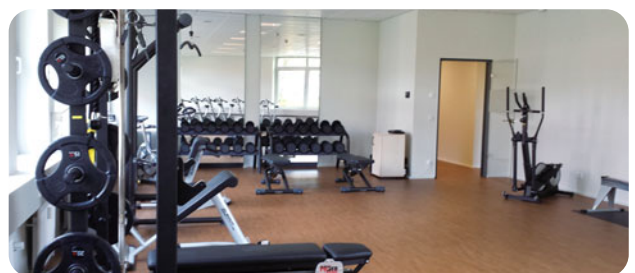
※ 欧州・中東・アフリカ地域。



シスメックスアカデミーでの教育風景

### スポーツを通じて健康を増進

2014年度、シスメックス ヨーロッパでは各種スポーツ器具を備えた「シスメックスジム」を開設しました。本施設では、キックボクシングやピラティスをはじめ、さまざまなスポーツ教室を開催しています。また、多くの従業員にスポーツに興味を持ってもらえるよう、プロのコーチによる入門トレーニングや専門家によるマッサージも提供し、楽しみながら健康管理にも取り組める環境を整えています。



シスメックスジム

# China

## 医療従事者に 最新の学術情報を発信

シスメックスは、経済発展と人口増加を背景として医療と検査に対するニーズが急速に高まる中国において、現地の医療従事者の方を対象とした学術セミナーを1998年から実施してきました。2014年11月1日には昆明において「第17回シスメックス中国学術セミナー」を開催し、中国全土から780名の方々にご参加いただき、臨床検査に関する最新の情報を発信しました。

中国全土から  
**780**名  
が参加



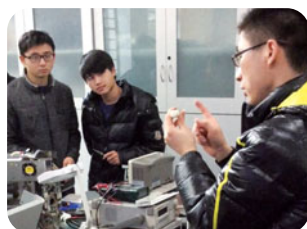
会場の様子



家次社長のごあいさつ

## 大学と共同でエンジニアを育成

検査ニーズが急速に高まっている中国では、専門的な知識と技術を備えた臨床検査機器のエンジニアの育成が急務となっています。そこでシスメックス 上海は、Shanghai Medical Instrumentation College (SMIC) との共同プロジェクトとして、エンジニアを養成する研修拠点を運営しています。2014年度には、教育経験に優れたSMICの教員5名と豊富な実務経験と技能を持つシスメックス 上海のエンジニア3名がこのプロジェクトに参加しました。



エンジニア育成風景



## 無錫の試薬工場が江蘇省の食品薬品監督局から「2014年度信用企業」として表彰

2014年度、シスメックス 無錫が地元江蘇省の食品薬品監督局から「2014年度信用企業」として表彰されました。本表彰は、食品薬品監督局が医療機器の生産に携わる江蘇省の全企業を対象とし、法規制の遵守状況などを評価して選定されます。



シスメックス 無錫

# Asia Pacific

## 安定供給のために シンガポール試薬工場を拡張

シスメックスでは、新興国を中心とした検査ニーズの高まりに応え、試薬を安定的に供給するために、試薬生産能力の拡大に取り組んでいます。2014年度には、地球環境への配慮、高品質・高効率なものづくり、将来の生産品目拡大への対応をコンセプトとして、シンガポール工場のリニューアルを実施しました。今後、同工場では、従来の約3倍にまで対応できるよう段階的に生産能力を拡張していきます。

## 生産能力を

# 約3倍に 増強



新試薬工場が入居するビル



工場内の生産エリア

## アジア各国で検査の質向上に貢献

シスメックスは、アジアの新興国や途上国の医療インフラの整備や医療水準の向上を支援しています。例えば、現地の政府や学会とともに外部精度管理※などを実施し、検査結果の標準化に貢献しています。2014年度も、モンゴル、タイおよびフィリピンなどの外部精度管理を支援しました。また、現地医療従事者に対して技術的、学術的ノウハウも提供しています。

※ 自施設の検査機器の測定データと他施設や基準器(基準となる測定データを出す機器)の測定データを比較することで測定の精度を検証すること。

### 2014年度の主な支援内容

モンゴル	<ul style="list-style-type: none"> <li>●血液分野と生化学分野で各2回外部精度管理を実施</li> <li>●外部精度管理支援の継続契約をモンゴル保健省と締結</li> <li>●外部精度管理に参加する施設向けのセミナーで講演を実施</li> </ul>
タイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●血液分野で外部精度管理を4回実施</li> <li>●外部精度管理に参加する施設向けのセミナーで講演を実施</li> </ul>
フィリピン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外部精度管理を血液分野で3回実施</li> </ul>
カンボジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>●血液分野の外部精度管理支援に関する契約をカンボジア保健省と締結</li> </ul>

## インドネシアで遺伝性血液疾患の 無料検査イベントを開催

インドネシアでは、めまいなどの症状が出る「サラセミア」と呼ばれる血液疾患に多くの人が罹患していますが、軽症の場合は自らの病に気づかないこともあります。そこでシスメックスインドネシアでは、2014年5月に無料検査イベントを実施し、2,000名以上の方々に検査を受けていただきました。



検査イベントの様子

# 企業理念に基づき、皆様に「安心」をお届けするために、中期計画を策定してCSR活動を推進しています。

### シスメックスのCSRは「Sysmex Way」の 実践を通じて皆様に「安心」をお届けすること

シスメックスのCSRとは、シスメックスグループ企業理念「Sysmex Way」の実践を通じて、ステークホルダーの皆様に「安心」をお届けすることと考えています。「Sysmex Way」は、企業活動の最も基本的なあり方を示したもので、シスメックスが社会に貢献し、そして成長し続けるために必要なMission、Value、Mindの3つの要素で構成しています。Missionでは、創業から取り組んできた検体検査分野を事業の核としながら、より広く、より深く人々の健康に関わる「ヘルスケアテスティング」の領域での進化に挑戦し、豊かで、健やかな、喜びに満ちた社会づくりに貢献していくことを表明しています。

さらに「行動基準」では、お客様、従業員、取引先、株主様、社会というそれぞれのステークホルダーの皆様に対する具体的な提供価値を明確にしています。たとえば、社会に対しては、法令遵守はもとより、常に高い倫理観に基づいた事業活動を推進し、社会のすべての皆様に安心をお届けしていくことや、環境問題をはじめ地球や社会が抱えるさまざまな問題の解決に、社会と共に取り組んでいくことを大切にしています。

### グローバル・コンパクトの10原則やISO26000を 参照してCSR活動を推進

シスメックスは、CSRへの取り組みをさらに積極化するために、2011年2月以降、国連グローバル・コンパクトに参加しています。

また、国連グローバル・コンパクトの10原則や、SR(社会的責任)の国際規格ISO26000などを参照し、中期計画を策定してCSR活動に取り組んでいます。



### 国連グローバル・コンパクトの10原則

人権	1. 企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重すべきである。
	2. 企業は、自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。
労働	3. 企業は、組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持すべきである。
	4. 企業は、あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持すべきである。
	5. 企業は、児童労働の実効的な廃止を支持すべきである。
	6. 企業は、雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。
環境	7. 企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持すべきである。
	8. 企業は、環境に関するより大きな責任を率先して引き受けるべきである。
	9. 企業は、環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。
腐敗防止	10. 企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

### 多様化・高度化する社会の要請・期待に 応えるために新たなCSR中期計画を策定

事業のグローバル化やステークホルダーの皆様からの要請・期待の多様化・高度化を受け、2015年5月に新しいCSR中期計画を策定しました。

同計画では、リスクマネジメントやお客様満足度向上など、従来から取り組んでいたテーマについて、グローバルな観点での体制強化を進めます。さらに、魅力的かつ働きやすい職場環境の維持・向上を目指して、従業員満足度の向上についても新たに目標を設定しました。

今後、ステークホルダーの皆様のご意見を踏まえて特に重視すべき課題を特定し、取り組みを加速させていく予定です。

CSR中期計画(2015~2017年度)

区分	CSR中期目標	施策	具体的展開(2015年度)
組織統治	グローバル リスクマネジメント体制の 強化	グローバルリスクマネジメント体制の浸透	●リスクマネジメント体制基盤の強化
		グループの重要リスクへの対応強化	●情報漏えい対策の強化 ●グローバルな公正取引の推進 ●事業継続対策のグローバル展開
	コンプライアンス体制の 強化	コンプライアンスの徹底および適用拡大	●公正な取引に関する苦情管理体制の整備 ●コンプライアンス方針の適用範囲拡大
		グローバルコンプライアンス体制の強化	●外部専門家評価に基づく改善策の 立案・実施
人権・労働慣行	多様な人材の育成・登用	女性の活躍促進	●女性採用比率の向上 ●女性のキャリアアップ研修実施
		多様なグローバル人材の獲得	●外国人材採用比率の向上
		グローバルタレントマネジメントの推進	●グローバル人材育成プログラムの実施
	魅力的かつ働きやすい 職場環境の維持・向上	従業員満足度の向上	●各種制度の活用に向けた啓蒙活動の推進
環境	製品・サービスおよび 事業所活動の環境負荷 の低減	製品・サービスの環境配慮の推進 (グループ目標値エコビジョン2020の 目標達成を含む)	●製品・サービスの温室効果ガス排出削減
		事業活動の環境負荷の低減 (グループ目標値エコビジョン2020の 目標達成を含む)	●エネルギー・廃棄物・水資源の使用の低減
公正な事業慣行	CSR調達の推進	CSR調達の継続的推進	●新しい調達方針に基づく新規取引先の 選定と既存取引先への啓蒙活動実施
消費者課題	顧客満足度の向上	グローバルな顧客満足度評価体制の整備	●グローバルでの顧客満足度調査の実施
コミュニティ への参画・発展	社会貢献活動の推進	社会貢献方針に基づく企業市民活動の実施	●社会貢献活動の継続実施 ●社会貢献ポイント制度の推進による 従業員ボランティアの拡大

# 会社情報

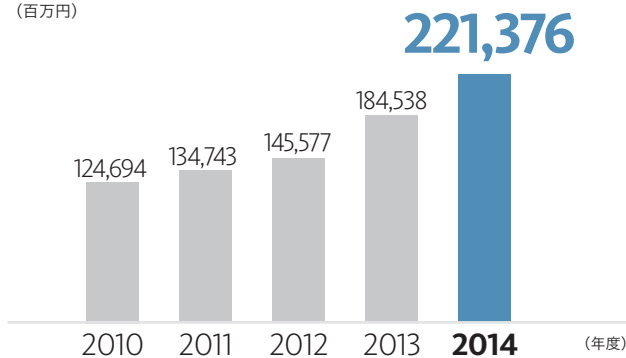
(2015年3月31日現在)

## 会社概要

社名	シスメックス株式会社	本社	〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
設立	1968年2月20日	事業内容	臨床検査機器、検査用試薬ならびに 関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入
資本金	104億8,333万円		
代表者	代表取締役会長兼社長 家次 恒		

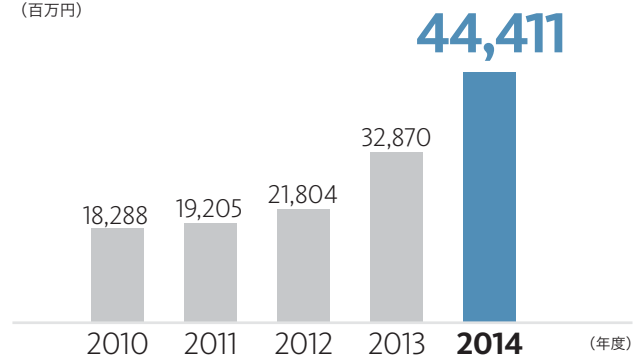
## 売上高

(百万円)



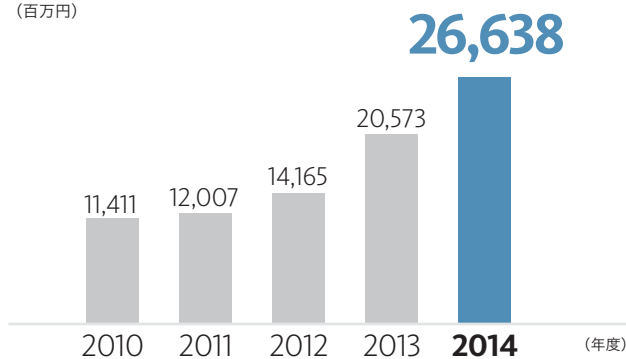
## 営業利益

(百万円)



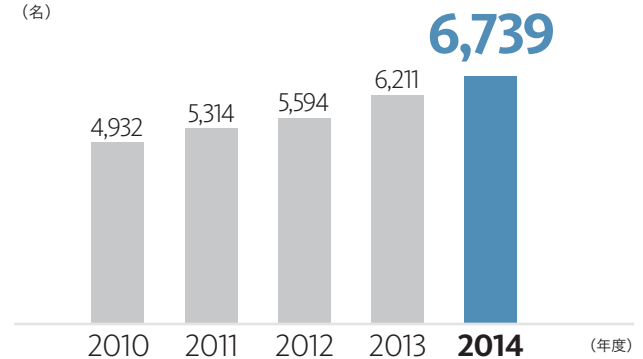
## 当期純利益

(百万円)



## 従業員数

(名)



注) 嘱託・パートタイマーなどを含む

## Web掲載情報

CSRサイトで網羅的に情報を開示

シスメックスCSR



### 社長メッセージ

#### シスメックスのCSR

- CSRマネジメント
- CSR中期計画
- ステークホルダーとの対話実績
- CSRデータ一覧
- 社外からのCSR評価

#### コーポレート・ガバナンス

#### コンプライアンス

#### リスクマネジメント

#### CSR活動特集 (2015)

- 1 免疫測定装置・試薬のラインアップを拡充し  
感染症やがんなどの早期発見・治療に貢献
- 2 高品質な製品を安定的にお届けするために機器  
生産の中核拠点「アイスクエア」を新たに設立
- 3 がん撲滅を目指して従業員ボランティアが  
募金キャンペーンを展開

### ステークホルダーとの関わり

- お客様との関わり  
品質・安全性の確保  
サービス&サポート/学術活動  
安定的な供給  
お客様満足度・社外評価の向上  
医療課題解決への貢献
- 株主様との関わり
- 取引先との関わり
- 従業員との関わり  
人権・多様性の尊重  
評価・処遇・人材育成  
ワークライフバランスの確保  
労働者への権利の尊重  
安全と健康への配慮

### 社会貢献活動

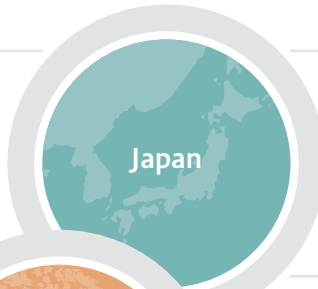
- 社会貢献方針
- 健康社会づくり活動
- 地域社会への貢献
- 従業員の社会貢献活動の推進

地域別売上高／関係会社数

地域別従業員数



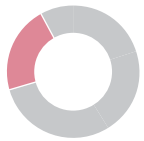
**406** 億円  
10 社



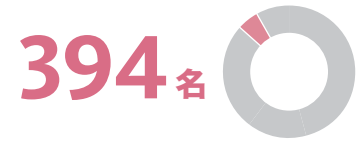
**496** 億円  
10 社



**636** 億円  
29 社



**498** 億円  
4 社



**178** 億円  
13 社



環境保全活動

- 環境方針
- 環境マネジメント
- 製品・サービス等の環境配慮
- 事業所の環境配慮
- その他の環境配慮
- グリーン調達
- 環境データ

CSR報告書「シスメックスあんしんレポート」

ガイドライン等対照表



---

## シスメックス株式会社

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 〒651-0073

Tel 078-265-0500 Fax 078-265-0524

[www.sysmex.co.jp](http://www.sysmex.co.jp)